

岡山市区づくり推進事業報告書
(地域活動部門)

平成 年 月 日

岡山市長 大森 雅夫 様

フリガナ 団体名 こうやしりむら かい
高野尻村をつくる会

所在地

連絡先

代表者役職・フリガナ氏名

実施分野	(該当の分野を○で囲んでください) ☒ ア 地域課題解決 ☐ イ 地域課題掘り起し ☐ ウ 地域計画づくり ☐ エ 地域課題解決型の地域組織づくり ☐ オ その他
事業名	高野尻村をつくろうプロジェクト
事業実施区域 (小学校区)	牧石小学校区
① 事業実施内容	活動状況写真は別紙添付 岡山市街地から北へ車で30分弱(岡山駅から12km)金山中腹の中山間地にありながら公共交通機関もなく過疎、高齢で限界集落化が進む地域です。以前は花や野菜などの生産を行っていた段々畑や農地も今では耕作放棄地が目立ちます 昨年度からの続きで親子参加型の物作り体験、外遊び体験、収穫体験と子供達に出きる体験学習を基本とした事業を行っています。芋堀やキウイの収穫など農業体験村内で集めた木、小枝、実など使ったクラフト作りと高野尻村色の出せる工夫をして居ります。ソバを作り粉ひき、手打ちそばもして食べました。すべり台もリニューアルしました。餅つきも自分で搗き、もんであんこ餅を食べ至福の時を過ごしました
② 解決を目指した課題	岡山市街地近郊にありながら公共交通機関もなく過疎・高齢で限界集落化が進む地域、段々畑や農地も耕作放棄地が目立ちますが高野尻のことを知り少しでも地域外の人が訪れることで高野尻集落の活性化を図り、集落内に住む高齢者の健康寿命の増進につなげたい。 又高野尻で今も守られている、現代の社会で失われつつある、結い(相互扶助組織)の考えを後世に伝えることも必要だと考えます。

③ 目的・目標の達成状況	1 達成できた事 ① 子供の声が聞こえる村づくり ② 私達が子供と触れ合い健康寿命が延ばせている ③ 耕作放棄地も貸農園として徐々に広がりつつあります。 ④ 結の精神も次世代の子供達また参加のお母さんの中にも芽生えてきています、 2 達成が出来なかった事 ① 多くの参加がある時のスタッフの確保は出来ていない ② 高野尻村の存続には後継者不足 ③ 高野尻村の知名度を上げる事
④ 企画等の工夫と情報公開	各企画を親子参加型に重点を置き、体験を共有してもらうことで、リピーターへと繋げていきたいと考えました。さらに、子どもも親も高野尻の自然と思いきいの形で関わってもらえるようイベント後の時間にもゆとりを持たせるようにしています。 「また、やって欲しい」という声を取り上げ継続的な企画と同時に「あっ、こんな企画もあるんだ」とさらなる楽しみが持てるよう変化をつけるなどしました。次回の企画のみが記載されているチラシを三ヶ月ごとの企画を記載したチラシへと変え早めに情報を伝えるようにしたことで、予約をする家族や「友達を誘ってみます」と参加者増へとつながって行きました。各公民館にリーフレットを置いて頂いたことで、新たなしかも少し遠い地域からの参加もあり、今後もこつこつと輪を広げたいと思っています。 ・ 高野尻村 FaceBook を作成しての情報発信 ・ 牧石連合町内会ホームページでの毎月のイベントチラシの掲載 ・ リピーターへのメールやチラシ送付での企画情報の発信 ・ 北公民館チラシ掲示

⑤ 次年度計画	前年度人気の企画を天候の影響で中止にしたり、月によっては参加申し込みがないということもあったので、新たな企画を考えたり継続的に積み重ねたり、開催月を見直したり順延したりなどしながら高野尻村だからできる企画を行っていきたいと考えます。 今まで来られた家族に物作り体験、自然体験と外遊び、農業体験、食育、貸農園のチラシを発送して皆の意見を聞き、皆が楽しんで出来る企画を立てたいと考えております		
⑥ 事業実施者の評価・感想、審査会での助言及び意見を踏まえた改善	各企画に参加している親子は、子育て真っ最中の家族ばかり。だからこそこの自然豊かな高野尻村での企画に参加して下さっているのだと思っています。グループでここを一日借りて過ごすという利用者もでき、畑を借りて野菜を作ってみたい、空家を貸してもらえないだろうかなど、企画以外にもこの地に関わりを持ってみたいという声が聞こえているので、ハードルの高いものもあるが実現に向けて一步一步積み重ねていきたいと考えております。		
	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="284 1386 963 1711"> ○区づくり推進事業審査会からの助言・意見の内容 ・年間を通して月2回も行事を行っている。事業を継続させるためにスタッフを増やして、基盤づくりをしてほしい。 ・1回あたりの集客数や村民を増やすなどして、事業にかかる費用にあった自己資金を集める事を模索してほしい。 ・審査会で受けた意見や、コメント集も参考にし事業を推進して下さい。 </td><td data-bbox="979 1386 1393 1711"> 助言等の内容について、改善ができましたか。 I できた ② おおむねできた Ⅲ 一部できなかった Ⅳ まったくできなかった V 改善意見がなかった </td></tr> </table>	○区づくり推進事業審査会からの助言・意見の内容 ・年間を通して月2回も行事を行っている。事業を継続させるためにスタッフを増やして、基盤づくりをしてほしい。 ・1回あたりの集客数や村民を増やすなどして、事業にかかる費用にあった自己資金を集める事を模索してほしい。 ・審査会で受けた意見や、コメント集も参考にし事業を推進して下さい。	助言等の内容について、改善ができましたか。 I できた ② おおむねできた Ⅲ 一部できなかった Ⅳ まったくできなかった V 改善意見がなかった
○区づくり推進事業審査会からの助言・意見の内容 ・年間を通して月2回も行事を行っている。事業を継続させるためにスタッフを増やして、基盤づくりをしてほしい。 ・1回あたりの集客数や村民を増やすなどして、事業にかかる費用にあった自己資金を集める事を模索してほしい。 ・審査会で受けた意見や、コメント集も参考にし事業を推進して下さい。	助言等の内容について、改善ができましたか。 I できた ② おおむねできた Ⅲ 一部できなかった Ⅳ まったくできなかった V 改善意見がなかった		

③事業実施経過

年 月 日	内 容
29年 4月 23日	タケノコ堀 タケノコ堀とわらび刈り野外にて花見弁当 12家族 34人
5月 6日	端午の節句 レンゲ摘みと柏餅づくり雨の為小家族 3家族 7人
5月 20日	サツマイモ植え付け 苗植え後ウオーキングラリー 3家族 6人
6月 10日	ほたる祭りとランタンづくり ランタンとキャンドルに火をつけ幻想的な中ホタル 120匹を放萤 蚊帳の中で鑑賞 10家族 23人
6月 25日	紫蘇ジュース作り 皆でシソの葉むしりをし、クエン酸を入れて煮ると綺麗なジュースが出来た。冷やしている間にウオーキングラリー 7家族 20人
7月 9日	忍者ごっこ、 子供忍者になっていろんな修行をしていると終わりになって雨がぱつぱつ雷雨となり野菜収穫出来ず 13家族 35人
7月 22日	花火と縁日ごっこ 夕方より射的、コイン落とし、金魚釣り等縁日ごっこをして、日暮れから打ち上げ、噴き出し、手持ちの花火をする 8家族 25人
8月 7日	ソーメン流し 台風の為中止
8月 19日	キャンドル作り 蝋を溶かして自分で好みのキャンドルを作りました 蕎麦の花見の後残りの花火もしました。 4家族 13人
9月 3日	小熊ちゃんづくり 参加者ナシ スタッフだけで作る 5人
9月 30日	芋ほり 子供達は大きな芋が入っていたので大喜び袋に一杯詰めてお土産にしました。 11家族 34人
10月 15日	遊び場づくり ボランティアの人達と竹の滑り台をリニューアルしました 雨の為参加者のキャンセルが出た。 3家族 8人
10月 22日	案山子づくり 台風の為中止
11月 12日	フォトフレーム作り 小枝や木の実を使ってフォトフレーム作 7家族 15人
11月 26日	キウイとヤーコンの収穫体験と漬物作り キウイとヤーコンを採りヤーコンや大根、白菜の漬物作りキウイヤーコンはお土産 7家族 15人
12月 10日	お飾りクリスマスリース作り お飾りリースサンタクロース作り 5家族 13人
12月 17日	遊び場デッキ、テラス草刈、餅つき臼などの用意 ボランティア
12月 24日	餅つき大会 赤、白、豆餅を搗いてあん入り、きな粉、みぞれ、ぜんざいなどして皆で美味しく頂きました。 17家族 46人ボランティア 6人
1月 7日	七草雑炊作りと障子紙アート 七草摘みをして七草雑炊を作り食べました。 そのあと障子紙に絵を描いて障子張りをしました。 7家族 21人
1月 20日	トトロ蕎麦づくり 講師の方にそば作りの 1 から教えて頂き美味しいトトロ蕎麦を頂きました、スタッフも受講 8家族 14人
2月 4日	豆まきと火育 焼き芋をした後豆まきで鬼退治 4家族 10人
2月 25日	お雛様作り 木や千代紙を使って色々のお雛様作り 5家族 13人
3月 11日	六角凧作り 今日は参加者なし
3月 27日	小熊ちゃんと三角旗づくり 首ふりの可愛い小熊ちゃんを作り、その後テラスの庭にひらめく三角旗にお絵かきをして揚げました 6家族 13人

⑩ 収 支 決 算 書

◆ 収 入

単位:円

項 目	予 算 額	決 算 額	備 考
岡山市補助金	400.000	184.500	
負担金	130.000	31.035	高野尻町内会より
参加費	220.000	103.500	事業の参加費
寄付、他収入	50.000	50.000	まちづくり賞奨励金
計	800.000	369.035	

◆ 支 出

単位:円

項 目	予 算 額	決 算 額	内容(必ず記載してください)
① 消耗品費	250.000	88.042	インクカートリッジ、コピー用紙他
② 食糧費	10.000	0	
③ 印刷製本費	70.000	17.000	広告のためのチラシ代
④ 燃料費	25.000	6.120	灯油代
⑤ 光熱水費	50.000	51.823	電気、ガス、水道代
⑥ 通信運搬費	15.000	17.045	切手、封筒代
⑦ 広告料	0	0	
⑧ 手数料	1.000	0	
⑨ 使用料・賃借料	120.000	105.000	テラス使用料
⑩ 原材料費	184.000	74.005	ロープ、材木、事業使用の食材他
⑪ 委託料	5.000	0	
⑫ 工事請負費	0	0	
⑬ 報償費	15.000	10.000	講師代
⑭ 保険料	0	0	
⑮ 旅費	10.000	0	
計	800.000	369.035	